

報 道 資 料

発表年月日 令和6年10月11日（金）
担当部署名 奈良県福祉医療部医療政策局
疾病対策課
係・担当者 感染症係 市川・小池
連絡先 0742-27-8612(内線 3133)

～インフルエンザの集団発生に伴う注意喚起について～

中和保健所管内の小学校において、今シーズン(※1)初発のインフルエンザの集団発生(1週間以内に10名以上の発症)事例がありました。

第40週(9月30日～10月6日)の奈良県における定点あたりインフルエンザ報告数(※2)は「0.82」で、流行期入りの目安となる「1」はを超えていませんが、増加傾向が見られます。

インフルエンザは、例年12月～3月が流行シーズンのため、今後本格的に流行する可能性もあります。予防と早めの治療を心がけ、感染と重症化を防ぎましょう。

<発生状況>

- ・発症者数 65名(同一施設内、10月8日現在)
- ・症状 発熱、咳等
- ・学校の対応 9月30日～10月2日に1クラス学級閉鎖
10月7日～10月10日に1クラス学級閉鎖

<インフルエンザの予防・対策について>

- ・ **基本的な感染症対策(換気、消毒、距離、必要な場面でのマスク着用)を徹底し**、発熱や倦怠感があるなど、少しでも体調が悪い時は外出を控えましょう。
- ・ 外出後など、こまめに流水・石けんによる手洗いをしましょう。インフルエンザウイルスは、コロナウイルスと同様にアルコール製剤による手指消毒も有効です。
- ・ インフルエンザの予防接種には、発症をある程度抑える効果や重症化を防止する効果が報告されています。特に、高齢者や基礎疾患のある方など、罹患すると重症化する可能性が高い方は予防接種をご検討ください。

※1 国の通知に基づき、令和6年9月2日より季節性インフルエンザの新シーズン(2024/2025)となります。

※2 インフルエンザ定点当たり報告数

1週間に1つのインフルエンザ定点医療機関(県内55か所)からどのくらいの患者報告数があったかを表す数値。

流行期入りの目安 : 1定点当たり患者報告数が1を超えたとき

注意報レベルの基準値 : 1定点当たり患者報告数が10を超えたとき

警報レベルの開始基準値 : 1定点当たり患者報告数が30を超えたとき

<インフルエンザの発生状況（インフルエンザ定点当たり報告数）>

●直近1ヶ月の推移

2024年	37週 (9/9～9/15)	38週 (9/16～9/22)	39週 (9/23～9/29)	40週 (9/30～10/6)
全国	0.51	0.55	0.63	0.77
奈良県	0.35	0.29	0.40	0.82

●2024年推移（インフルエンザ定点当たり報告数）

